

業家発掘プロジェクト「群馬イノベーションアワード（GIA）2023」（上毛新聞社主催、田中仁財団共催）の受賞者や関係者らによるエストニア・フィンランド研修が23日、現地で本格的に始まった。

GIA エストニアなど視察

デジタル先進国取り組み現地で

エストニアの首都タリンではこの日、参加者13人がデジタル先進国として知られる同国の行政サービスの電子化への取り組みの他、IT関連のスタートアップ（新興企業）、スマートシティーの仕組みなどを学んだ。講師らと活発に意見交換し、理解を深めた。

海外研修は2014年に米国・シリコンバレーで始まり、今回で8回目。欧洲での実施は昨年のドイツ・ベルリンに続き2回目。

【タリン＝大樂和範】起